

## 第24回東海村地域公共交通会議における協議結果及び御意見・御質問について

### 1 協議結果

No.	議題	結果
1	地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について	承認
2	東海村地域公共交通計画の策定について	承認
3	令和2年度公共交通の輸送実績及び今後のスケジュールについて	承認

### 2 御意見・御質問

#### (1) 路線バスについて

御意見・御質問内容	回答
フローレスタ須和間循環線の路線バスルートを県道から緑ヶ丘団地内を経由するルートに変更し、バス利用者の増加を実現したい。	路線バス利用者数の増加に向けて、本村としても交通事業者とも連携し、利便性の向上を図りながら、公共交通全体の利用促進に取り組みます。
路線バスは、交通不便地域の住民のQOL向上に寄与しているとは思えない。巡回バスの廃止時から社会環境の変化と共に住民の生活環境や意識も変わってきていると思う。	交通不便地域住民のQOL向上を実現のため、路線バスだけで地域公共交通を整備することは難しいと考えているため、今回の御意見も踏まえた、計画を策定します。

#### (2) デマンドタクシーについて

御意見・御質問内容	回答
多数利用時間帯の増車を検討してほしい。	デマンドタクシーの増車については、様々な可能性を検討し、交通事業者や東海村地域公共交通会議の意見も踏まえ判断していきます。
デマンドタクシーは機動性に富み、利用者が使い勝手の良い交通手段と思う。MaaSの時代に明るい未来があるのではないかな。	時代や地域に適した公共交通網ができるよう、地域公共交通を整備していきます。
目標とする利用者数はどのくらいなのか。	目標の利用者数は、東海村公共交通網形成計画において1.8人/台としています。
1便当たりの利用者数が減少している原因は何か。	令和元年度の利用者数減少は、新型コロナウイルスの影響もあり、利用者数自体が減少していることが大きな要因と考えています。また、新たなスーパーマーケットができたことで、歩行等による移動手段を取った方もいると推測しています。
「お断り」の理由を把握し、「お断り」しないような対策を行っているのか。	お断りしているのは、予約が埋まってしまうため発生します。お断り件数の減少に向け、17時便の増設を実施してきましたが、空いている時間帯の周知等

	新たな対策も講じていきます。
キャンセル件数が多いように思う。理由は把握されているか。	事前キャンセルの方が多く状況ですが、予約したことを忘れてしまう方もいるので、オペレーターやドライバーからの声掛けによる予約忘れ対策を行っています。
年代別利用，男女別利用の利用目的は把握されているか。	利用者の利用目的は確認しておりませんが，乗車・降車場所から推測すると，スーパー等が多いので，買い物で利用する方が多い状況と言えます。

### (3) 交通不便地域について

御意見・御質問内容	回答
5つの交通不便地域からの要望等はどのようなものがあるのか。アンケートを実施していれば結果を開示してほしい。	5つの交通不便地域として直接要望は出ていません。また、5つの交通不便地域を対象としたアンケート調査も実施していません。
5つの交通不便地域に特化したデマンドタクシーの利用データを分析すると、住民のQOL向上のため、地域公共交通を考える気づきがあるように思う。調査したものはあるか。	5つの交通不便地域に特化したデータ分析は行っていますが、今後、地域公共交通計画を策定する中で分析を進めていきます。

### (4) その他

御意見・御質問内容	回答
現在の村内バスの運行に関し，原研道路の一部（村の東北側）に，小型バス等の運行を検討してほしい等の意見を聞くことがある。	村の東北側については，過去に「おさかなセンター線」を運行していましたが，利用者が少ないため運行を取り止めました。そのため，デマンドタクシーの運行により，村内の移動できる範囲を拡大させ，廃止路線分の移動手段をカバーしていますが，当該地域における利便性について確認していきます。